

平和構築トレーニングのためのワークショップ

Hiroshima Workshop

2010 August 20-24 (会場 アステールプラザ)

NARPIとは、東北アジア地域平和構築インスティテュート (Northeast Asia Regional Peacebuilding Institute)の略称で、東北アジアの平和創造・平和構築の次世代を担う10代後半から20代の若者たちを、30代から40代の者がトレーニングし、50代以上の平和学・平和活動の専門家がスーパーバイザーするという構想です。

本企画は、NARPI構想実現のためのパイロットプロジェクトであり、平和学の泰斗ヨハン・ガルトウング博士をスーパーバイザーとして、また、多彩なトレーナーを、フィリピン、カンボジア、韓国、日本などから迎え、8月のHIROSHIMAにて、4泊5日に渡ってトレーニングワークショップを開催します。

23日には、平岡前広島市長とガルトウング博士という二人の巨匠による対談も行われます。

参加ご希望の方は、下記トランセンド研究会事務局まで。また、ご質問もお気軽にお問い合わせください。

8月23日(月) 18:30~20:00

平岡前広島市長 **対談**

ヨハン・ガルトウング博士

— 対談テーマ —

希望のヒロシマはいかにして可能か

How can Hiroshima

be Hope for Humanity?

会場:アステールプラザ

〒730-0812 広島市中区加古町 4-17

<http://www.cf.city.hiroshima.jp/naka-cs/>

お申し込み・お問い合わせ

<お申し込み:(締め切り)8月1日(日)>

以下をご記入の上、下記Eメールアドレスへ

①名前 ②生年月日 ③参加日 ④宿泊日 ⑤連絡先

これらの情報は、使用会場に参加者名簿を提出するために必要です。

なお、シングルルームに宿泊をご希望の方はその旨明記してください。

<お問い合わせ> 下記Eメールアドレスもしくは以下まで

中嶋大輔(トランセンド研究会事務局 080-4233-0220)

奥本京子(大阪女学院大学奥本研究室 06-6761-6182)

事務局Eメール:hiroshima@transcendjapan.net

日程 (変更の可能性あることをご了承ください)

20(金)

17:30 受付開始

・自己紹介、ウォーミングアップ・ワーク

21(土)

・江田島見学

元海軍兵学校、現在自衛隊基地

・ワークショップ<振り返り>

ファシリテーター:ピースボート(予定)

22(日)

・ワークショップ

<NARPIプロジェクト>

ファシリテーター:調整中(アナバプテストセンター, 韓国)

<東南アジアにおける紛争転換ワーク>

ファシリテーター:エマ・レスリー(平和紛争研究センター, カンボジア)

・ヨハン・ガルトウング講演聴講(日本教育学会, 広島大学)

・ワークショップ

<非暴力直接行動>

ファシリテーター:大畑豊(非暴力平和隊・日本, 日本)

<SABONA 紛争転換手法の教育への適用>

ファシリテーター:室井美穂子(トランセンド研究会, 日本)

23(月)

・ワークショップ

<調停トレーニング>

ファシリテーター:エマ・レスリー(平和紛争研究センター, カンボジア)

<交渉トレーニング>

ファシリテーター:マイク・アラー(フィリピン)

・ガルトウング講義「和解:ヒロシマ、オキナワ、現在の東アジア」

・一般公開対談 18:30~20:00

平岡前広島市長&ヨハン・ガルトウング博士

24(火)

・ガルトウング講義「次の段階へ:具体的な平和ワークの提案」

ファシリテーター:藤田明史(トランセンド研究会, 日本)

正午 解散

参加費

<全日程参加>

一般 35,000円 学生 20,000円

宿泊費(団体部屋)、朝食・昼食代、全体移動費込みです。追加費用を払えばシングルルームでの宿泊が可能です。

<一部参加>

トランセンド研究会事務局までメールでお問い合わせください。

主催

NARPI日本ネットワーク

企画・運営

平和的手段による紛争転換 NGO
トランセンド研究会

協力

非暴力平和隊・日本、ピースボート、ハーグアピール平和教育地球キャンペーン、広島ワールドフレンドシップセンター、(財)大竹財団